

高知県における平成19年4月分の電力需給状況

<需 要>

- ・販売電力量計では、3億5千8百万kWh時、対前年比98.4%となった。

(表-1, 図-1)

[需要の内訳]

- ・家庭用などの「電灯」は、3月の気温が高めに推移したことによる、暖房需要の減少などから、対前年比94.7%となった。

- ・事務所ビル・大型商店などの「業務用」については、自家発の廃止などから、対前年比104.6%となった。

(表-1)

- ・産業用の「大口電力」は、機械、紙パルプ、繊維、鉄鋼などが前年を上回ったことから、対前年比103.5%となった。

(表-2, 図-2)

<供 給>

- ・月平均の全社自流式出水率は、49.5%。
(上旬53.9%, 中旬41.8%, 下旬49.1%)

- ・月末の全社貯水池保有量は、1億0千3百万kWh時で満水比42.0%。

(表-1)需要実績

[百万kWh,%]

		高 知 県				全 社 計			
		当 月		累 計		当 月		累 計	
		電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	142	94.7	142	94.7	743	93.6	743	93.6
	電 力	33	91.7	33	91.7	153	90.1	153	90.1
	計	175	94.1	175	94.1	896	93.0	896	93.0
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	83	104.6	83	104.6	438	102.5	438	102.5
	産業用電力	100	101.6	100	101.6	870	103.7	870	103.7
	(再掲)大口電力	(67)	(103.5)	(67)	(103.5)	(683)	(105.3)	(683)	(105.3)
	特定規模計	183	103.0	183	103.0	1,308	103.3	1,308	103.3
販売電力量計		358	98.4	358	98.4	2,204	98.9	2,204	98.9

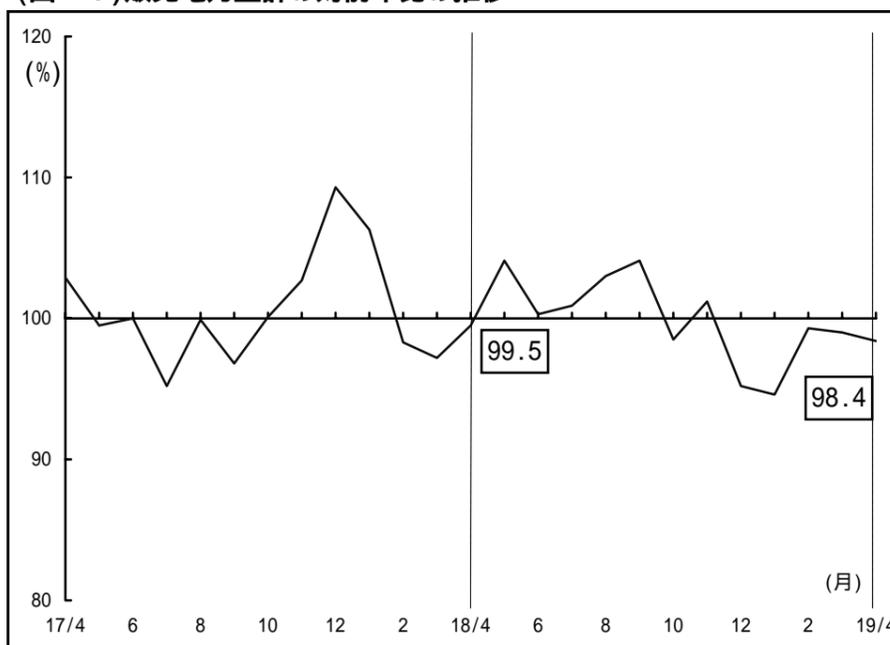
(注1)特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。

(表-2)大口の産業別内訳

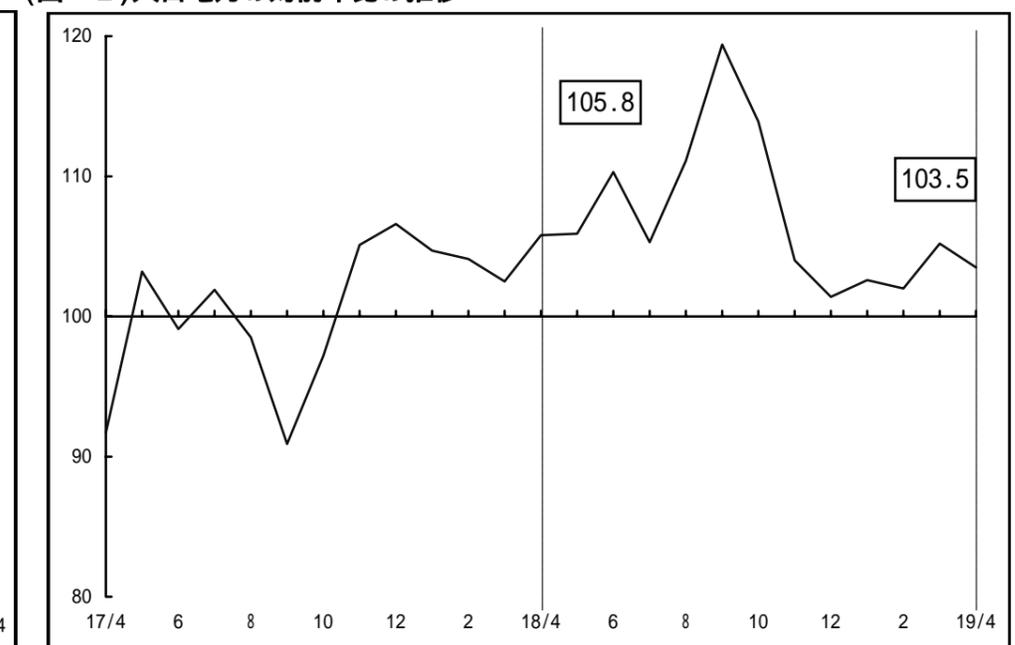
[百万kWh,%]

	当 月		累 計	
	電力量	前年比	電力量	前年比
機 械	23.4	101.9	23.4	101.9
化 学	13.0	99.2	13.0	99.2
紙パルプ	10.9	102.7	10.9	102.7
鋳 業	2.9	97.9	2.9	97.9
織 維	2.4	108.8	2.4	108.8
鉄 鋼	2.7	104.7	2.7	104.7
そ の 他	11.9	113.6	11.9	113.6
計	67.2	103.5	67.2	103.5

(図-1)販売電力量計の対前年比の推移



(図-2)大口電力の対前年比の推移



<参考>高知市内の平均気温

()

	3 月				4 月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実績	10.9	8.6	14.2	11.3	13.5	15.1	17.4	15.3
平年差	1.9	1.8	2.3	0.8	0.4	0.4	0.4	0.2
前年差	1.3	0.7	3.0	1.2	0.7	0.4	2.2	0.3